

(文責) 白井 良昭

一般社団法人四日市市文化協会  
常務理事<市民芸術文化祭担当>

## ●シニア趣味の作品展

平成29年10月21日(土)~22(日)  
四日市市文化会館 第1展示室(ABCD)

台風が近づいている中、雨模様の開催となりました。たくさん見に来てみえるだろうかと心配しましたが、取り越し苦労でした。会場に入ると多くの来場者の活気にあふれ、作品を観覧しているだけでなく、あちらこちらで談笑する姿が見られすてきな雰囲気でした。

出品作品数も、この2年間で5割ずつ応募が増えているようで、広い展示室がせまく見えるほど、心のこもった力作でいっぱいでした。人生の年輪を重ねて来られた方々の、愛情と気迫あふれる作品に圧倒されました。

伊勢型紙、水墨画、銅板工芸、書道、日本画、和紙ちぎり絵、絵手紙、切り絵、水彩画、写真、俳画、タペストリー、油彩画、手毬、陶芸、仏像彫刻、仏画、パッチワークと、多種多様な作品が勢ぞろい。その中で、絵手紙のコーナーでは、「ありがとう」「人生なんとかなる」など、短い言葉がほのぼのとした絵に添えられて、見ていると心和む時間を送ることができました。

私は、21(土)にお邪魔しましたが、22(日)には、製作体験と製作説明会も予定されているとのこと。こちらも楽しみです。



◆次回開催は平成30年9月15日(土)~16(日)の予定です。

◇四日市市民芸術文化祭は、一年間にわたって繰り広げられています。

次は、「短詩型文学祭」<11/3(金) 四日市市文化会館 第3ホール>です。

みなさんのご来場をお待ちしています。